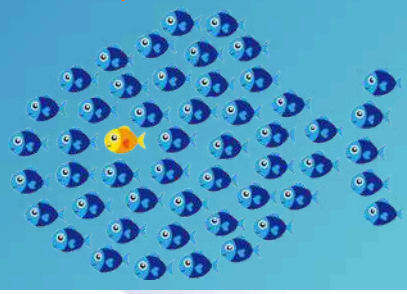
第16回済生会生活困窮者問題シンポジウム

ひとりじゃないら、しぞ～か

地域で創るセーフティネット



＊今回のテーマを静岡の方言で表現したもの。
「～ら」は、「～でしょ」「～よね」と相手に理解や同意を促す時に使う助動詞。
「しぞ～か」は「静岡」の意。

2026（令和８）年

11月7日（土）

13:30 -16:30
（開場　13:00）

参加費無料

定員 200名

どなたでもご参加いただけます（当日参加も可）

会　場　静岡県男女共同参画センターあざれあ　大ホール(6F)

（ 静岡県静岡市駿河区馬渕1丁目17-1）最寄り駅：静岡駅[北口]徒歩9分

お申し込み　WEBフォームまたはお電話でお申し込みください。 申込〆切　10月23日（金）

WEBフォーム ➡

電話 ➡ 054-280-5026



プログラム

13:00　開場

13:30　開会

13:50　基調講演

「こども食堂と私たちの地域・社会」

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
公共政策アドバイザー　湯浅 誠 氏

14:50　シンポジウム

「助けて」と言える社会へ～地域連携でつなぐ支援の輪～

NPO法人POPOLO 理事長　望月 健次 氏

「支援者もひとりじゃない！SUPPORTカフェの取り組み」

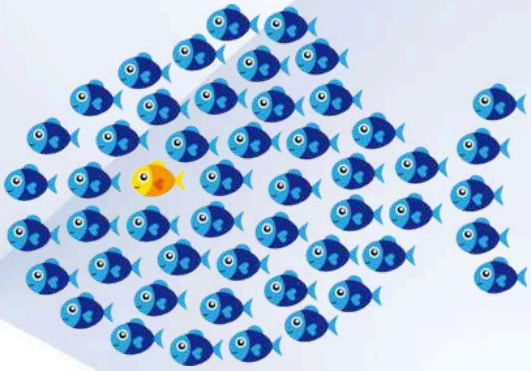
静岡済生会総合病院　小児科医長　塩田 勉 医師

16:10　パネルディスカッション

16:30　閉会

主催：社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部静岡県済生会
後援：静岡市、静岡県社会福祉協議会、静岡市社会福祉協議会、静岡新聞社・静岡放送

開催趣旨



社会福祉法人 恩賜財団 済生会は、「誰一人取り残さない、すべての人が社会の一員として共に生きていく」という
ソーシャルインクルージョンの理念を大切にしています。

医療や福祉の制度が整備され、また、その人らしさを大切にする多様性が尊重される時代になっても、その陰で生きづらさや孤独を感じている方がいるのではないでしょうか？

今回のシンポジウムでは、「誰一人取り残さない社会」の実現に向けて、地域全体がセーフティネットの役割を果たすことができるよう、その端緒となることを願いつつ開催いたします。

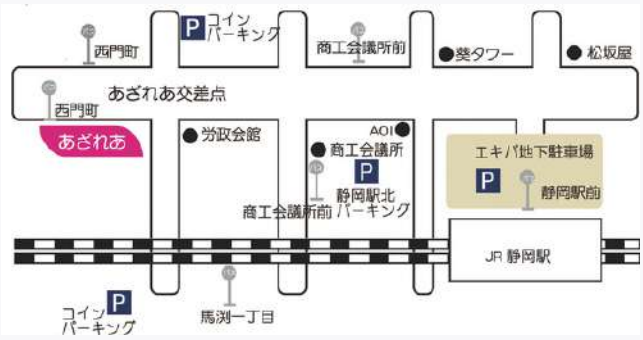
静岡県済生会は、静岡済生会総合病院の無料低額診療事業を始めとする社会福祉事業の他、外国人無料健康相談と検診会、医療通訳支援、長期療養者や刑余者の就労支援、認知症カフェ、子ども食堂、学生服バンク、地域防災への協力など様々な活動に取り組んでいます。

アクセス方法

静岡県男女共同参画センターあざれあ 大ホール(6F)

静岡駅[北口]徒歩9分

駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用されるか、お車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。



講師プロフィール

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
公共政策アドバイザー　湯浅 誠 氏

**社会活動家。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。
日本福祉大学客員教授。経済同友会会員。**



1969年東京都生まれ
東京大学法学部卒
1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。こども家庭庁「こども家庭審議会こどもの居場所部会」委員、認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 公共政策アドバイザー、仙台こども財団理事長、和歌山県アドバイザーなどを兼任。

NPO法人POPOLO 理事長　望月 健次 氏
行政書士



1981年　静岡市にて出生
2000年　高校卒業後上京し音楽活動を行う
2007年　挫折し、帰郷
2010年　静岡県行政書士会　登録
2012年　ＮＰＯ　ＰＯＰＯＬＯ　入社
2013年　ＮＰＯ法人ＰＯＰＯＬＯ理事長　就任（現職）
2014年　認定ＮＰＯ法人フードバンクふじのくに
　　事務局長　就任（現職）
2019年　消費者庁食品ロス削減推進会議委員　就任（現職）

静岡済生会総合病院
小児科医長　塩田 勉 医師



筑波大学医学専門学群医学類卒
日本小児科学会 小児科専門医・指導医
日本周産期新生児医学会 新生児専門医・指導医
社会医学系専門医・指導医
日本医師会認定 産業医
臨床研修指導医
日本DMAT隊員
災害時小児周産期リエゾン

【問い合わせ】
社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部静岡県済生会 事務局
〒422-8527　静岡県静岡市駿河区小鹿一丁目１番１号
TEL：054-280-5026